



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



心の花を咲かせよう
がんばろう日本!

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2012年6月4日発行 第317号

2011-2012年度 No. 40

W E E K L Y R E P O R T



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
国際ロータリー・クラブ会長

本日のプログラム

平成24年6月4日

『クラブ協議会』

今年度活動報告

クラブからのお知らせ [5月28日]

● 安井会長挨拶

5月25日に、NHKBSの「新日本風土記＝神話の森・中国山地」にマークエステルさんが出演されました。中国山地でスサノオの神話や神楽が土地の風土に深く結びついていることが紹介された大変興味深い番組でした。マークエステルさんの絵で、神話のストーリーをよりわかりやすく説明されていました。

マークエステルさんのライフワークである神社への奉納の一場面も紹介されましたが、あの時の「ウラ(鬼?)」の声を聴いた不思議な体験を今度詳しくお聴きしたいと思います。

● 三田副幹事より報告

- 来週の例会は、本年度最後の「クラブ協議会」を予定しております。ご出席、宜しくお願い致します。

● 渡辺広報委員長より

- 聖心インターナショナルスクールのインターンシップの週報に掲載する原稿を、受入先の10名の会員にお願いしております。6月4日月曜日締め切りで、事務局までメールにて提出をお願い致します。

次年度(2012～2013年度) 理事会報告

【協議事項】

①次年度予算について … 中川次年度副会計担当

- 次年度会計案について中川次年度副会計担当、事務局の橋本氏より説明。
- 次年度は4名の増員を計画している。
- 図書印刷費の増額について、今まで一部の会員にしか配られていなかった活動方針を全会員に配布する事になったため増額した。
- 次年度、ミクロネシアからの留学生の支援の計画等もあるため、国際奉仕委員会として予算の計上は必至。改めて次年度国際奉仕委員長に確認することとする。合わせてクラブ運営委員会の予算についても確認する。
- 親睦活動委員会の予算については減額も含め再検討する事となった。
- 変更がある場合は必ず理事会審議事項とする事を前提に、予算について審議を行なったところ、満場一致にて可決となった。



平成24年5月21日

卓話『ユーロ危機 ドイツの視点一』

駐日ドイツ連邦共和国 特命全権大使

フォルカー・シュタンツェル 様

皆さんこんにちは。よくEUが危機を解決すれば日本も輸出が回復すると言われます。EUは大きい市場ですからその回復を望むのは当然だと思います。ただ私たちヨーロッパ人は現在のユーロ危機を見ると、もう一つの視点が頭に浮かんでいます。

世界の人々は現在の平和なヨーロッパを当然と捉えています。実はEUの存在は今でも戦争と平和にかかっているのです。第二次大戦後のヨーロッパが達成した最大の業績はヨーロッパの統合。そして冷戦後の最大の業績は東西ヨーロッパの平和的統合です。この統合は早ければ早いほどよかったのです。旧ソ連圏の国々は独立後、ロシアの脅威からの安全保障を望んでいました。もしこれらの国々が安全を自身で保障しようとしたら、互いに摩擦を起こす可能性がありました。第二にこれらの国々は西ヨーロッパの豊かさを望んでいた。それにはNATOとEUに加盟するしかなかったのです。

ユーロもEUの統合強化のために導入したものです。共通通貨が共通財政なしに存在するのは制度の欠陥であることを財政の専門家は知っていましたが、EU進展の一つの段階としてなら可能と考えていました。今、この欠陥が直撃されています。問題は次のようなものです。借金をしすぎる国を締め出すのはEU全体がぐらつくことになるので無理。またヨーロッパが新興国の発展に十分影響を与えられないことも明らかになりました。根本的なのはEUシステム内の経済決定プロセスが遅いこと。金融機関は気が短かいので、危機をユーロ圏の周辺から中心にまで及ぼしました。

何をすべきかは明らかで、1つは財務省のような組織がルールを作って実現すること、2つ目に全ユーロ圏の税金の一部をこの新しい組織に任せることなどですが、これは難題です。



3つのグループ間の文化の衝突現象も現れました。ドイツ、オーストリアなどのグループが財政規律の強化を求めるのに対し、ギリシャなどラテングループは経済成長したいと考え、イギリスはEUとの結びつきを緩めたい。解決策の1つはこれまでのやり方を続けること。つまりEU委員会の代わりに首脳会議などでEUの財政政策を新しい必要性に合わせる。しかしEU委員会を避けても加盟国の議会が反対する可能性があります。第2はユーロ圏から経済力の弱い国に出してもらうこと。ただその結果、深刻な景気後退に陥ってEUが崩壊するかもしれません。もう一つの解決策は、条約を改正し全EUを含む財政共同体を設立すること。メルケル首相とサルコジ元大統領が昨年末に出した案で、借金のリミットを超える国の予算はEU財務大臣が決めることになります。条約改正にはEU加盟国の全ての議会の賛成が必要ですが、イギリスを除く多くの国は大きな統合へ進む意向のようです。

私は日本の皆様にもヨーロッパでの平和と繁栄のための実験が成功するよう、一緒に期待していただきたいと思います。ご静聴ありがとうございました。



2011-2012年度 委員会活動報告

クラブ運営委員会

浅田 豊久 委員長

巨大化しているRIの運営上のルールに準拠すれば今年度も当六本木RCの役員、委員長は二階建て三階建になっている現状についてアレルギーが出ないようにせねばならない。特にクラブ運営委員会はクラブ運営の中でも肝であるので下記のとおり報告します。

クラブ運営委員会の各委員会は、クラブ創立以来の六本木RCが他クラブに誇りうる特徴である「都心型クラブでありながら地域密着型ロータリー活動を目指すクラブである」事を堅持した活動を行いました。

★プログラム委員会は「国際、地域、教育、健康、ビジネス、ゆとり、文化、宗教」への理解度を更に深めるというテーマで運営した。年間を通じて斯界の名士、体験者を募り会員各位の上記各課題への理解を深める事ができた。

★ニコニコBOX委員会は、震災の影響もあって多少元気が無かったが、六本木らしい示唆に富んだ寄付を集めることができた。

★親睦活動委員会は、皆様のご協力で3回の夜間例会を滞り無く運営でき、初期の目的を達成することができた。

広報委員会

渡辺 美智子 委員長

本年度、広報委員会といたしましては、去る2012年2月20日開催いたしました「END POLIO NOW」の広報イベントにおきまして、たくさんの皆様のお力を頂き、たくさんの皆様の参加を得て無事に開催できましたこと、心より御礼申し上げます。そしてこの結果に至りましたのも、六本木ロータリー・クラブ会員の皆様のキャバンを始め、当日の運営に至るまで、素晴らしいチームワークでご対応くださいましたことを、担当委員会として伏して感謝申し上げます。ありがとうございます。

会員組織委員会

松島 正之 委員長

まず、会員増強については、8月に2名が同時に会員になりました。同期意識が期待できる点で、個別増加に比べ、ロータリーに早期になじみ易いという効用がありました。また、10 for 2を開催し、既往会員との交流促進をはかったことも、新会員として円滑な滑り出しに貢献しました。

2名退会のため、会員数は横ばいとなりました。

出席率の向上という面では、5分間体操の導入、皆出席者に対する表彰、全員参加型の工夫等によって、まずまずの成果をあげました。

奉仕プロジェクト委員会

山中 祥弘 委員長

奉仕プロジェクト委員会は、①職業奉仕 ②社会奉仕 ③国際奉仕 ④新世代の4委員会の皆様により、おかげさまで下記の充実した奉仕活動ができました。ありがとうございます。

- ①六本木ヒルズ自治会とのクリーンアップ作戦と六本木ヒルズ盆踊り
- ②インターナショナルスクールと都立芝商業高校のインターンシップ
- ③ミクロネシア学生のサマースクール支援
- ④東日本震災に対する支援
- ⑤ポリオ撲滅キャンペーンイルミネーション

ロータリー財団委員会

安間 百合子 委員長

ロータリー財団委員会の今年度の目標は、①年次プログラムへの寄付(5,100ドル)、②ポリオ・プラスへの寄付(2,000ドル)、③ベネファクター1名でした。ポリオ撲滅広報イベントでの寄付や会員全員の年次プログラムへの寄付により全ての目標が達成され、ロータリー財団に貢献することができ、今年度は新たにマルチプル・ポール・ハリス・フェロー2名、ポール・ハリス・フェロー7名、ベネファクター1名が表彰を受けました。クラブも「毎年あなたも100ドルをクラブ」を受賞致します。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

米山奨学委員会

柏原 玲子 委員長

米山奨学委員会では今年度、1)啓蒙活動、2)東大大学院生・呉さんに対するカウンセラー、3)寄付の強化の3点を主眼に活動しました。この結果、委員会に対するご理解をより一層深めていただくことが出来、呉さんをサポートすることが出来ました。寄付活動においても特別寄付、普通寄付とも目標を達成しました。今年度、実り多い活動が出来ましたのも、皆様のあたたかいご支援ご協力によるものです。心より感謝お礼申し上げます。



■ ニコニコBOX情報

芹澤 ゆうさん

カナダの年金基金のコンサルタントとして世界最大のインフラ投資ファンド(今回の分だけで総額6,500億円)を設立することができました。

大橋 寛治さん

このところ欠席が多く申し訳なく思っております。いよいよ梅雨に入りそうですので、皆様ごきげんよくお過ごし下さい。

小篠 ゆまさん

チェホフスカ大使、本日の卓話楽しみに致しております。宜しく願い申し上げます。

森 佳子さん

ヤドヴィガ・マリア大使。お忙しい中、今日のお話を楽しみにしておます。有難うございます。

杉本 潤さん

ニコニコBOXの皆様、毎週早くから有難うございます。

マークエステル・スキャルシャフィキさん

鹿児島県で照國神社と新田神社で無事、奉納してきました。

松島 正之さん

ポーランド大使様、今日は卓話にお越しいたさき、有難うございます。お話しを楽しみにしています。

宇佐見 千嘉さん

初夏となってまいりました。本日の卓話を楽しみにさせていただきます。

門田 真乍子さん

昨年の夏ポーランドを訪ねた折、ショパンの生家でピアノ演奏している素敵な日本女性にお目にかかりました。嬉しいですね。

安井 悦子さん

ヤドヴィガ・ロドヴィッチ大使様、本日の卓話を楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

山本 良樹さん

今期のニコニコBOXの目標額まで、更なるご協力をお願いします。

渡邊 滋さん

あちこちでバラが咲いています。
「愁ひつつ 岡にのぼれば 花いばら」

与謝蕪村

5月28日	合計	38,000円
	累計	1,813,000円

■ 次回のプログラム

平成24年6月11日

卓話 『アロマ空間デザインセミナー
～香り空間をもっと身近に～』

アットアロマ株式会社 代表取締役社長

片岡 郷 様

プロフィール

1963年大阪府生まれ。85年近畿大学法学部法律学科を卒業し、ボッシュ株式会社に入社。同年株式会社環境情報サービス(現株式会社ディーサーブ)を設立。98年アース・スタジオ株式会社(現アットアロマ株式会社)を設立し、「アロマで空間をデザインする」をコンセプトに、全国700箇所以上で香り空間をご提供。香りサービスをトータルに提案できるサービスカンパニーとして活動を行っている。

5月の記念日のお祝い



安井悦子さん「ペット(二匹の猫)のお誕生日月」
石上和敬さん「結婚記念日」(例会は欠席)

5月28日の例会出席率(暫定)

・会員の例会出席数(出席率)	31名(65%)
・ゲスト・ビジターの参加者数	6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
問伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に関与します

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 安井 悦子

幹事 片岡 雅敦

広報・週報 渡辺 美智子

副委員長 関口 明博

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>